



タイトル	<p align="center"><b>高校生が企画考案！「織物 PR 装飾バス“ハタオリ号”」の装飾・設営 ～富士北稜高校×富士吉田市（NPO 法人かえる舎）連携事業～</b></p>				
内容	<p>「地域に貢献する人材」を育成するため、市と富士北稜高校は5年前から地域包括連携事業を締結し、毎年地域に関する授業を実施しています。本年度は高校2年生の「総合的な探求の時間」を通じ、【地域探求の授業】の授業を4～6月に実施しました。10テーマの講師から「高校生とやりたい問い」を提示し、生徒がその問いに関するアイデアや取り組みを考え、講師に提案しました。</p> <p>その中から、新しい公共交通・織物の使い方として「交通」、「産業」のテーマから高校生が提案した「地場産業の織物を使って、公共バスを装飾する」アイデアを有志生徒が実践します。</p> <p><b>目的</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内循環バス タウンズニーカーを利用する方にバスの車内を楽しんでいただきながら、地場産業の織物・織物産地としての特徴などを知ってもらうこと</li> <li>・装飾を実施した高校生が、自らのアイデア提案・実践を通じて地域の魅力を伝え、改めてこの地域や人の魅力を知り、愛着を深めること</li> </ul> <p><b>内容</b></p> <p>富士吉田の織物を使って、高校生がタウンズニーカー3台を装飾します。</p> <p><b>期間</b></p> <p>10月19日（火）～12月末（終了日未定）      ※10月30日・31日のハタオリマチフェスティバルに来場する方にも設置します      ※11月中旬には「ハタオリ号バス装飾お披露目会」を開催します。</p> <p><b>コンセプト</b></p> <p>富士吉田が多様な織物製品を作る織物産地であることをPRするため、各タウンズニーカーを生地・色を分けて装飾します。      【ネクタイ号（羽田忠織物）・傘号（舟久保織物）・服地号（宮下織物）】</p> <p><b>対象生徒</b></p> <p>富士北稜高校2年生 有志生徒6名</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p align="center">↑ 高校生が車内を計測する様子                      ↑ 展示に向けた仮設置の様子</p>				
問合せ	地域振興・移住定住課	担当者名	羽田	連絡先	内線 232